

第8回 議会改革調査特別委員会 会議録

日 時 令和7年3月5日(水曜日) 午後1時00分 ~ 午後2時10分
場 所 白杵庁舎議会棟 議会応接室

出席委員の氏名

委員長 伊藤 淳 副委員長 梅田 徳男
委 員 川辺 隆 委 員 芝田 英範 委 員 安東 鉄男
委 員 甲斐 尊 委 員 平川 幸司

欠席委員の氏名

(な し)

オブザーバー

議 長 内藤 康弘

説明のため出席した者の職氏名

(な し)

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 書記 二宮貴司 主幹 原 伸行 主査 大井智香子

傍聴者

(な し)

協議事項

1. 議場を活用した広報活動について
 2. 議会活動の情報発信の充実・強化について
 3. 議員間討議会の調査研究について
 4. 議会だよりについて
 5. 次回開催日について
-

午後1時00分 開議

協議事項

1. 議場を活用した広報活動について

- ・西中学校コーラス部による議場コンサートについて、平川委員から報告。
- 委員（平川幸司）
 - ・2月21日西中学校の校長と担当教諭が、議場の確認を行い、コンサートは可能であるとの返事もらった。
 - ・開催時期については、9月又は12月なら対応可能であるが、12月が良いのではないかとのこと。
 - ・ピアノが1台必要である。また、送迎について、今後協議したい。
 - ・西中学校に限らず、障がい児のコンサートなどの実施も検討してはどうか。

【協議結果】

- ・西中学校コーラス部による議場コンサート開催については、全会一致で了承。
- ・詳細については、平川委員と正副委員長が協議しながら進める。
- ・障がい児のコンサートについては、実現可能かということから検討。

2. 議会活動の情報発信の充実・強化について

- 委員長（伊藤 淳）
 - ・議会の生配信について、議長から進めたいとの意向を聞いている。
 - ・9月か12月を目途に本委員会において調査研究していきたい。
- 委員（全員）
 - ・異議なし。
- 委員長（伊藤 淳）
 - ・他市の実施状況、費用、利用するメディア媒体、メリット・デメリット、課題等を踏まえて調査研究したい。
- 委員意見
 - ・先進地を視察したほうがいいのか。机上で議論すればいいのかも含めて検討したほうがいい。
 - ・生放送（配信）は不適切な発言に対し、編集ができないので、議会運営上、懲罰等についても、調査研究せざるを得ない。
 - ・現在、白柙庁舎及び野津庁舎の限られた範囲ではあるが、生放送はしているので、拡充という認識。

【協議結果】

- ・ 議会生配信について、本特別委員会でも調査研究を行う。
- ・ 調査にあたっては、以下の調査事項及び県内市町村の状況を調査する。

(調査事項)

- ①他市の実施状況
- ②費用
- ③利用するメディア媒体
- ④メリット・デメリット
- ⑤課題
- ⑥生放送中の不適切な発言に対する議会の対応方針
- ⑦生放送に備えた議員の研修
- ⑧生配信にかかる申し合わせ事項も併せて検討する。

3. 議員間討議会についての調査研究

○議長（内藤 康弘）

八町大路火災の際に行った議員間討議会がよかった。今後は、テーマを決めて意見を出し合って、政策提言につなげたい。

○委員意見

- ・ 18人が集まって討議をしても意見がまとまらないので、議長がテーマを出して、常任委員会ごとに議論するという手法もある。
- ・ 内容によって討議方法を変えてはどうか。
- ・ 議員が発言することに意義がある。議員がどのように考えているかを聞きたい気持ちである。
- ・ テーマが大事。市長の考えるテーマも踏まえる必要がある。
- ・ 全議員が発言する機会は重要。
- ・ 目的は、政策提言なのか、議員の資質向上なのか、討議自体なのか。
- ・ 進行（ファシリテータ）の役割が重要である。

○議長（内藤 康弘）

- ・ 少子高齢化、人口減少、学校の統廃合、防災等がテーマとなるのではと考えている。
- ・ 一番興味を持っているのは人口減少をいかに抑えていくかということ。

【協議結果】

- ・ 会の持ち方とテーマの決め方が重要なので、次回以降の会議で決めていきたい。
- ・ テーマの決め方の基本は、白杵市において必要な事項であること。

- ・全議員でやるのか、常任委員会ごとにやるのかは、今後検討。
- ・全議員が発言する機会をつくり、6月議会中に開催したい。
- ・テーマとルールは本委員会において協議する。

4. 議会だよりについて

◎事務局（配付資料に基づき説明）

○委員意見

- ・掲載素材の記事の内容で十分ではないか。
- ・前回と同様に、各記事の担当を決めて、各々記事を作成し、事務局に提出すれば良いのでは。

【協議結果】

- ・事務局案のとおり、掲載素材を決定。
- ・掲載記事の作成担当者を以下のとおり決定。
安東議員⇒議会運営委員会視察（八幡浜市・西予市）（1/28～29）
川辺委員⇒議員ゼミナール（2/25）
平川委員⇒3月定例会から完全ペーパーレス化
甲斐委員⇒中央地区合同避難訓練（3/11）
梅田委員・芝田委員⇒春の交通安全運動街頭啓発（4/7）
- ・記事の提出期限 3月24日（月）午前中まで

5. 次回開催日について

次回開催日は、3月25日（火）13時から

午後2時10分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定を準用し、ここに記録を作成する。

令和7年3月5日

議会改革調査特別委員会

委員長 伊藤 淳